

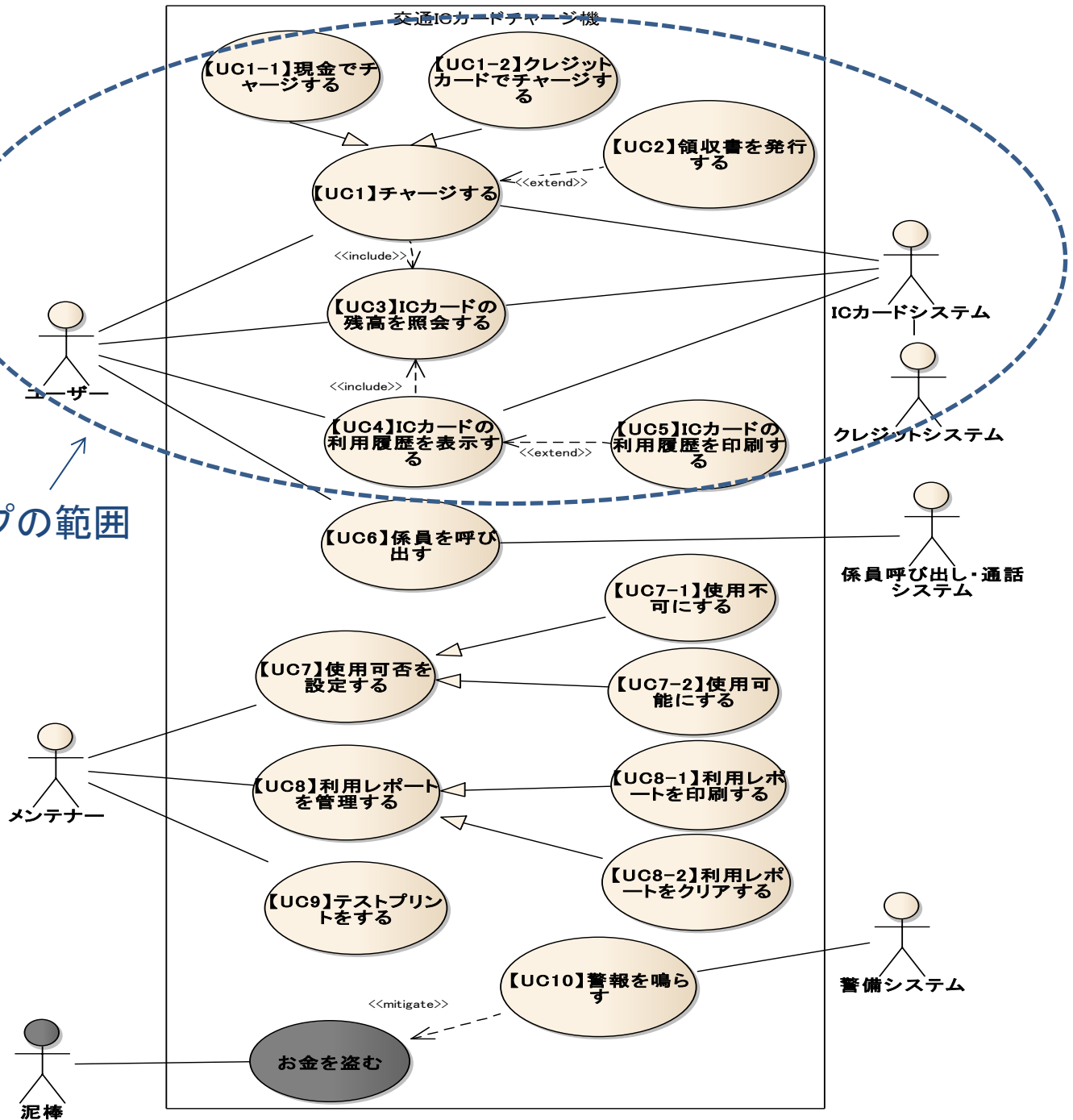
ICカードチャージ機 カタログモデルの紹介

株式会社 オーゼス総研

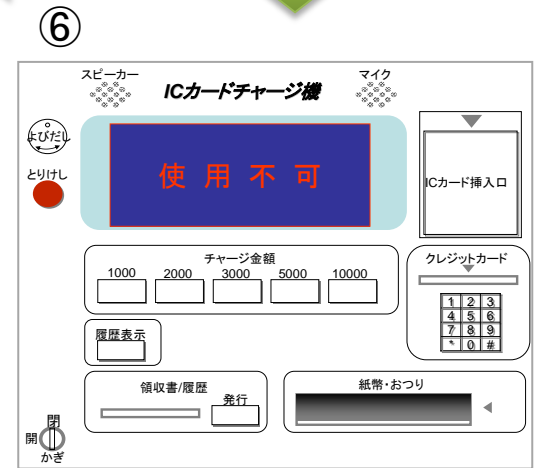
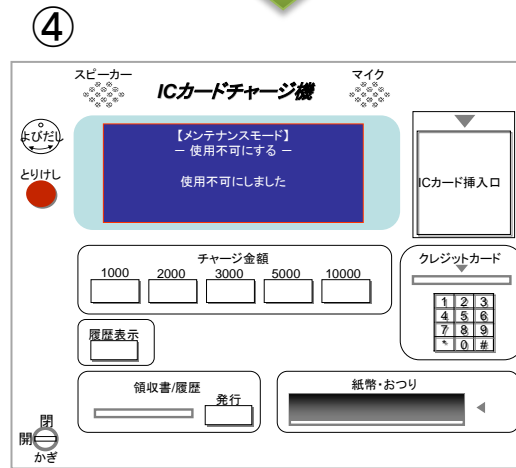
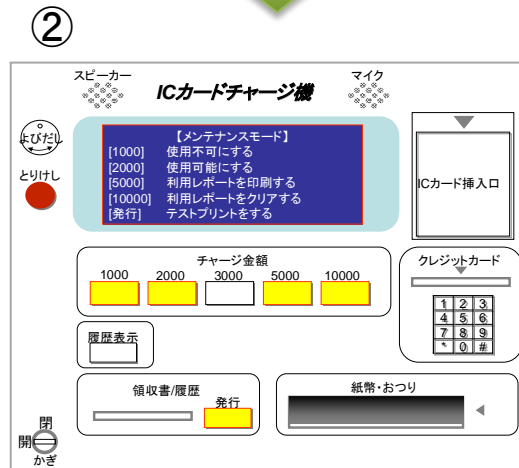
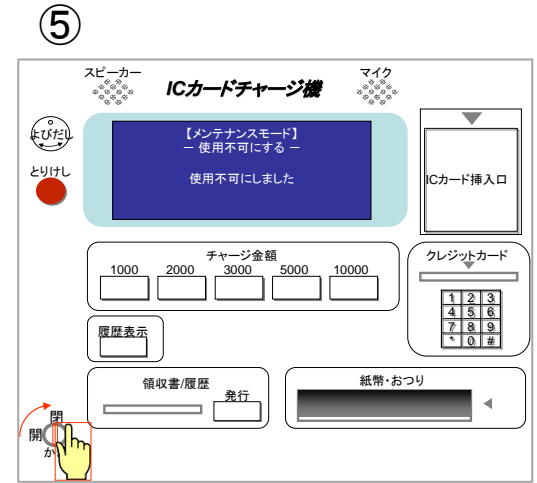
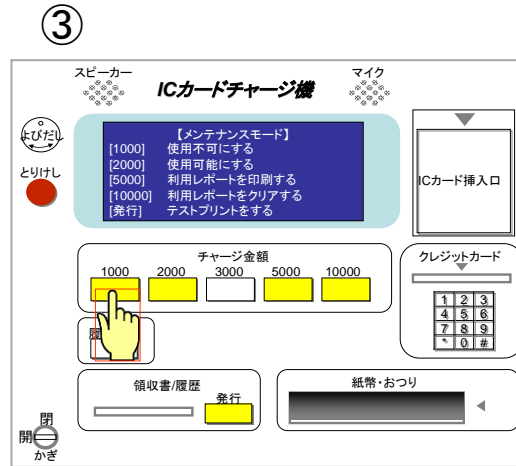
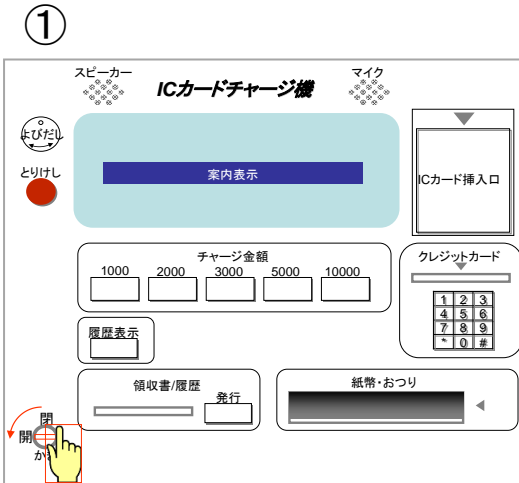
畑 理介

ユースケース図

当ワークショップの範囲

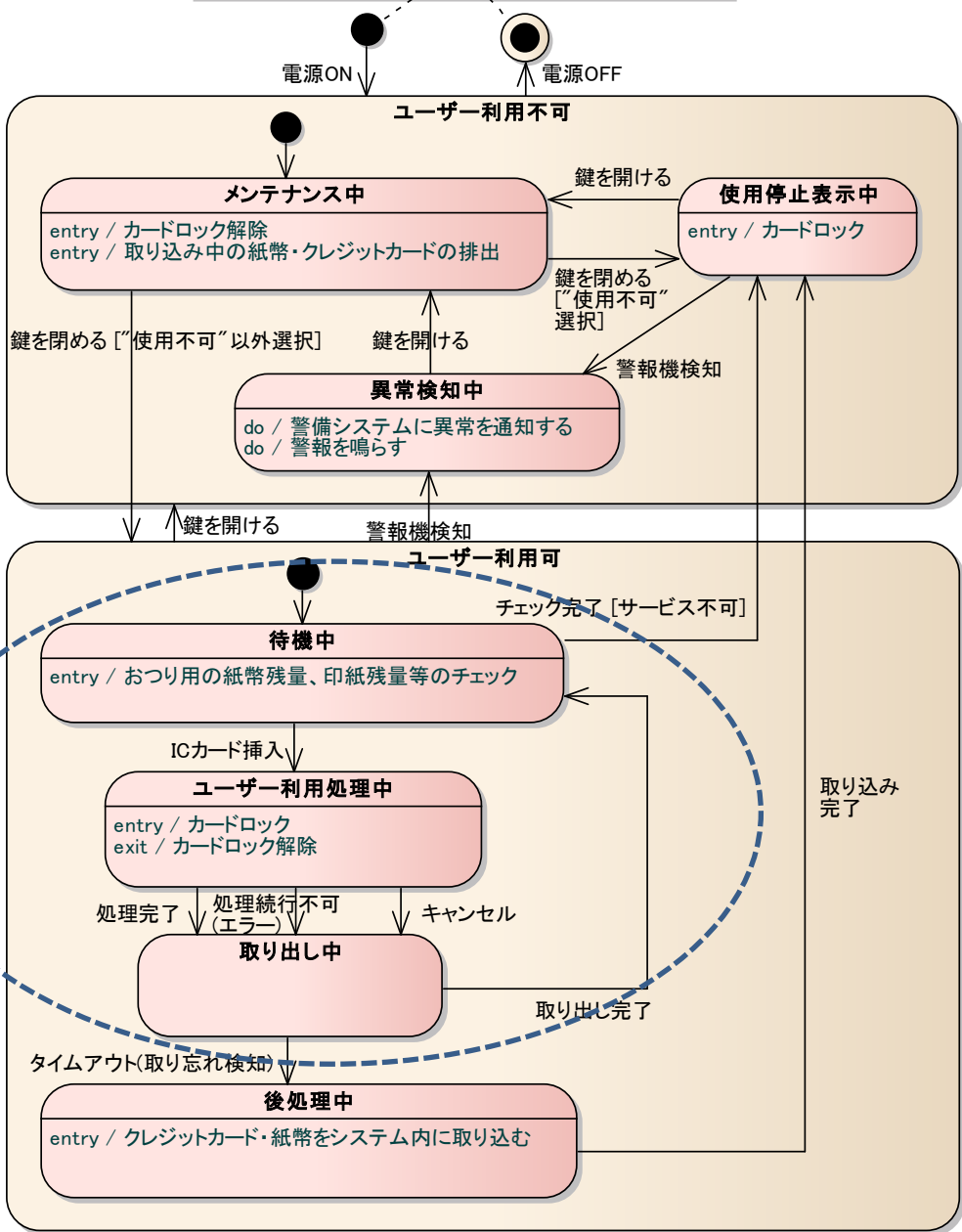


シナリオの視覚的表現

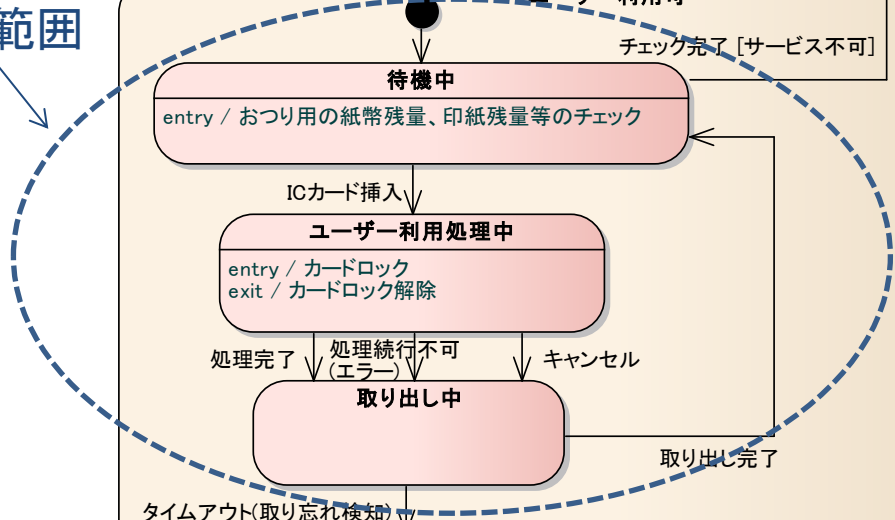


状態マシン図による
全体の振る舞いの表現

機構的に、鍵が開いた状態でないと電源ON/OFFできない



当ワークショップの範囲



モデリング方針

さしあたっての狙い

ドメイン(システムが扱う問題領域)に対する理解を

- 詳細にする。
- 整理する。
- 語彙を揃える。

「What(何をつくるのか)」に思考と議論を集中させ、「How(実現手段)」と混同しない。

モデリング方針

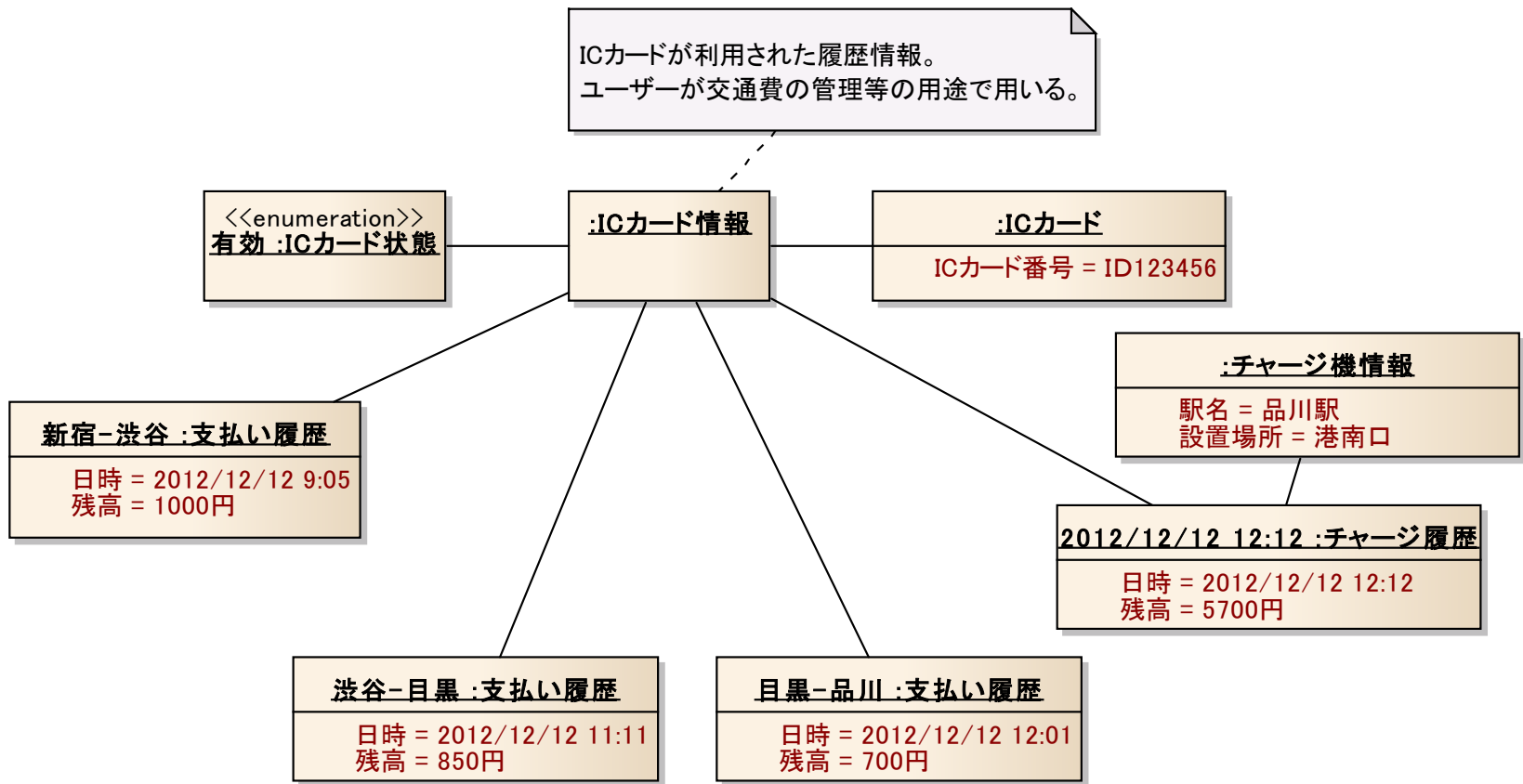
交通ICカードチャージ機が扱うデータに着目する。

結果

交通ICカードチャージ機が扱うデータは、

- ・情報が付随するモノ
- ・情報のライフタイム(生成と消滅のタイミング)の違いによっていくつかのグループに分けられる

オブジェクト図



PIMモデル

